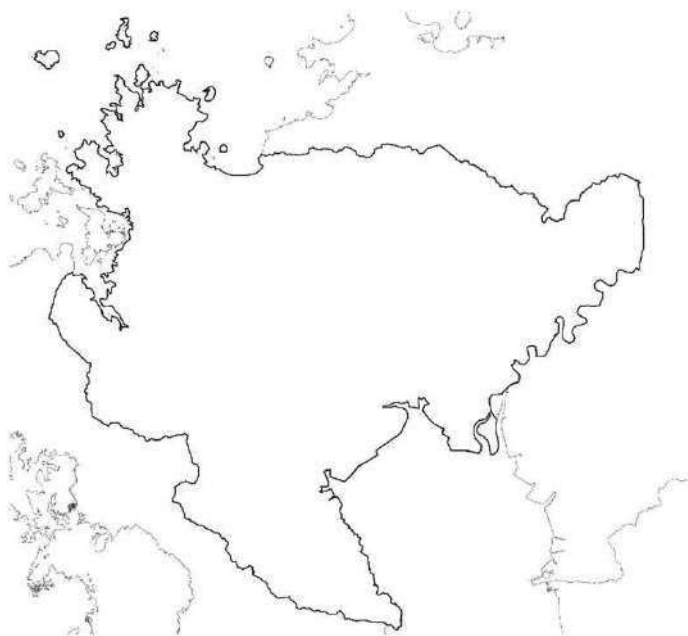


令和5年12月14日 佐賀県労働者福祉協議会 様

「佐賀県産業イノベーションセンター の活用について」



公益財団法人 佐賀県産業振興機構

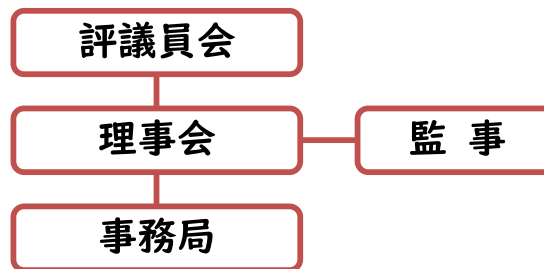


○本日、お話しさせていただく内容

1. 財団の紹介
2. 中小企業勤労者福祉サービスセンター事業
－ 県内で働く労働者のための支援 －
3. 佐賀県産業イノベーションセンター事業紹介
－ 県内中小企業者のための支援 －
4. 九州シンクロトロン光研究センター事業紹介
－ 研究開発事業者のための支援 －
5. さが県産品流通デザイン公社
－ 県内中小企業者の販路拡大のための支援 －

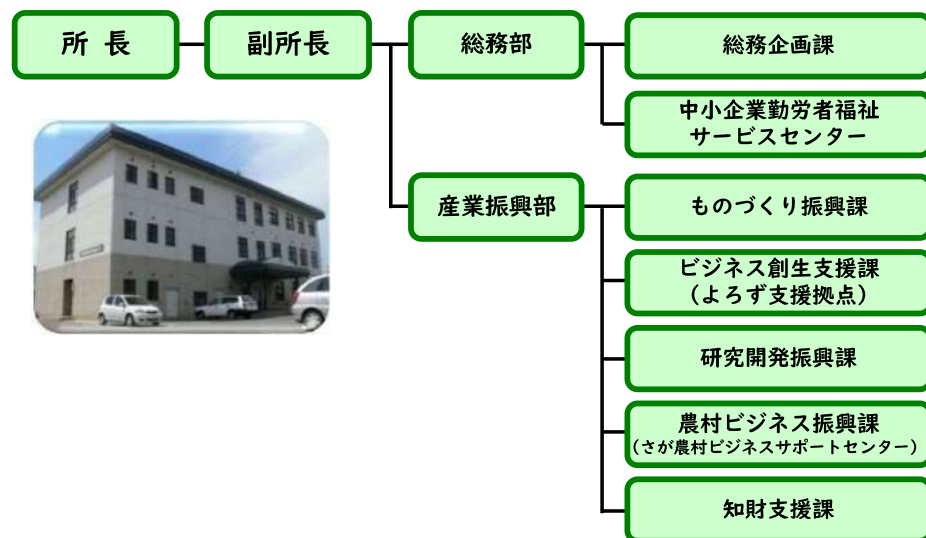
■ 公益財団法人 佐賀県産業振興機構とは～組織図

《 組織 》

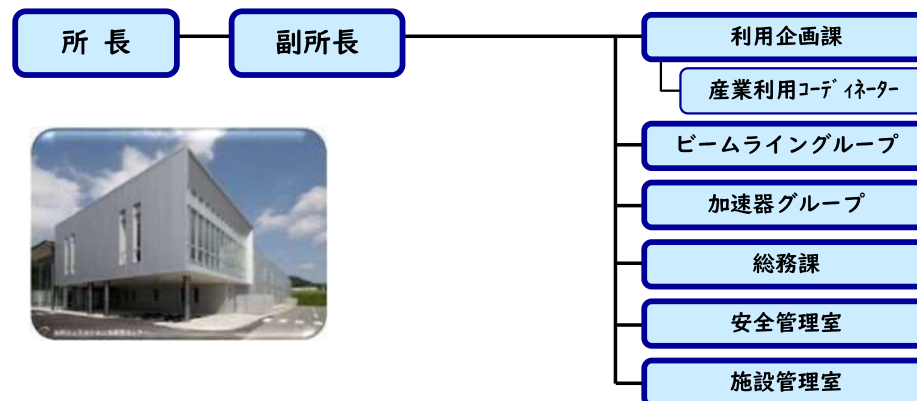


《 事業執行体系 》

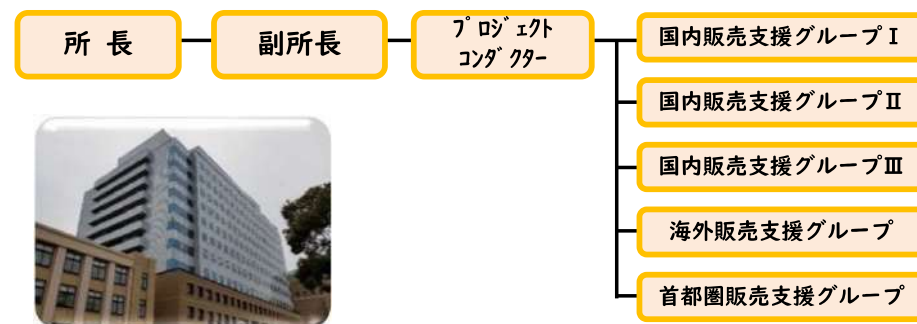
■ 佐賀県産業イノベーションセンター



■ 九州シンクロトロン光研究センター



■ さが県産品流通デザイン公社



2. 中小企業勤労者福祉サービスセンター事業
－ 県内で働く労働者のための支援 －

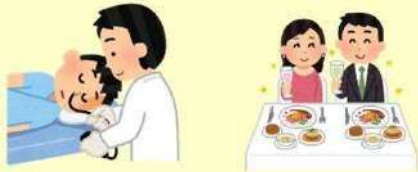


中小企業勤労者福祉サービスセンター事業

事業所における人材確保や定着化に寄与し、企業活力の維持・向上を図るとともに地域経済の活性化に資することを目的とした事業です。入会されますと、（一社）全国中小企業勤労者福祉サービスセンターが提供するメニューについても会員価格で利用できます。

会員へのサービスメニュー（一部）

助成金の給付



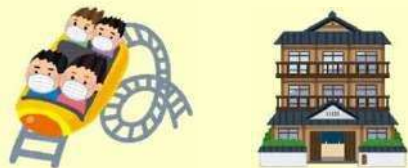
健康診断や
人間ドック受診 食事利用

割引チケットの販売



温泉入浴券 映画鑑賞券

余暇活動補助



レジャー施設 宿泊施設

企画用品の販売



季節商品 スポーツ観戦券

共済給付金（共済給付有りの会員のみ）



結婚祝金 出産祝金 入学祝金 死亡弔慰金 永年勤続祝金

～入会できる方～

- 次の条件を満たす事業所（個人経営の商店も含む）で働く従業員（入会后1年以上雇用される予定の方）及び事業主の方
- ☆佐賀県内に事業所があること
- ☆資本の額もしくは出資の総額が3億円以下又は常時雇用の従業員数が300人以下の事業所（1人事業主の事業所を含む）であること

○事業所運営負担金と会費

事業所運営負担金	
従業員数	金額
11名以上	10,000円/年
10名以下	6,000円/年

会員の種類と会費	
会員の種類	会費
会員（共済給付有り）	1,000円/月
会員（ // 無し）	700円/月

お問合せ

佐賀県産業イノベーションセンター
担当部署／中小企業勤労者福祉サービスセンター
TEL：0952-34-5522 FAX：0952-34-5523

3. 佐賀県産業イノベーションセンター事業紹介
－ 県内中小企業者のための支援 －

さが「きらめく」ものづくり産業創生応援事業【生産性改善・高度化補助事業】

県内ものづくり中小企業者において、DX（デジタルトランスフォーメーション）又はGX（グリーントランスフォーメーション）の実現に貢献する取組で、経営資源や生産工程の管理を強化するための「生産設備の更新や新規設備の導入」等により、県内ものづくり中小企業者の生産性向上に繋がる取組を支援します。

【公募終了 令和6年度 実施予定】

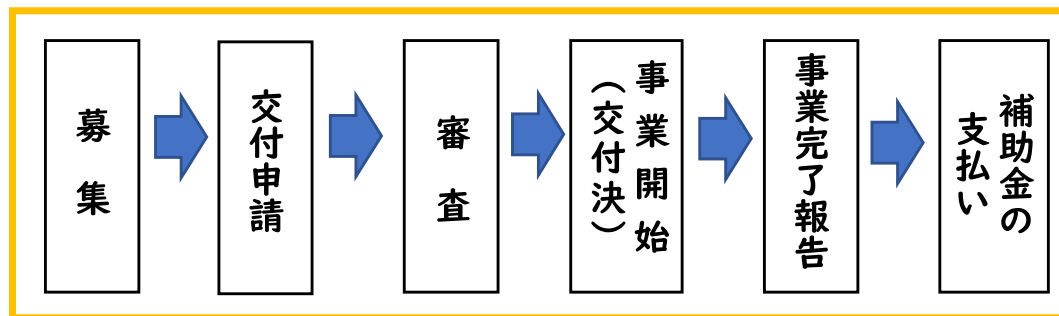
対象

- 中小企業であって、佐賀県内に補助事業を行う事が出来る工場等を有する「ものづくり企業」
※中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条第1項各号のいずれかに該当する者
※みなし大企業は対象外

支援内容

- ものづくり企業が進める、DX又はGXの実現に貢献する事業で、下記のことを計画する事業に対する支援とします。
 - ・生産設備の更新や新規設備の導入、工場レイアウト変更、専門家によるシステム設計・管理・生産システムの見直し等への取組
 - ・新規設備やシステムの導入等により3密解消やテレワークの実施、事務・経理等の電子化等への取組
- パートナーシップ構築宣言、賃上げ表明をした企業には審査時に加点

利用の流れ



支援について

- ★補助率：補助対象経費の2/3以内
- ★補助上限額：250万円～下限額：100万円
- ★対象経費：設備導入関連経費、技術指導に係る経費（専門家経費）など

お問い合わせ

佐賀県産業イノベーションセンター
担当部署 / ものづくり振興課
TEL：0952-34-4416 FAX：0952-34-4412

さまざまな経営課題の解決を支援します。

現場力向上支援事業

県内ものづくり中小企業者の現場力改善を支援することにより、利益向上を図り、働きやすい環境づくりによる人材確保、他社との競争力強化を目指します。

対象

○県内ものづくり中小企業者

支援内容

- ①生産性向上に関する「個別支援」の実施
- ②経営者・経営幹部を対象とした「経営者塾」の開催
- ③現場力の改善をテーマとした「セミナー」の開催

支援スケジュール

令和5年度の予定 ※内容は変更となることがあります。

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①個別支援 《随時受付》	5 S活動、QC活動、ISO、工程改善などの生産性向上支援、原価計算、品質不良低減などの経営支援や人材育成に関する支援などの個別企業支援を行います。											
②若手経営者・経営幹部教育 (経営者塾)	経営者・後継者を対象に、マネジメント力向上を目的とした支援を行います。各社の現状課題を抽出・分析し、課題解決を通じて経営者としての考え方を学びます。 (時期：5月～3月、年間を通じた伴走型支援)											
③現場力の改善に関するセミナー			治工具	検査測定	品質管理	決算書の見方			不具合究明	なぜなぜ分析	工程改善	原価低減

令和4年度の支援実績

■個別支援・経営者塾

品質管理教育、工程改善の支援、2S教育、経営者・後継者教育など12社の個別支援を実施いたしました。

お問合せ

佐賀県産業イノベーションセンター
担当部署 / ものづくり振興課
TEL：0952-34-4416 FAX：0952-34-4412

現場力支援事業

工程改善事例

経営者塾におけるA社製造工程の改善事例

【工程概要】

- ①作業内容：リング梱包工程
- ②必要数：1900箱／月
- ③配置人員：社員1名
* 繁忙時は応援者投入



段ボール箱



リング本体



スプリング



フック



【改善前工程】



①段ボール箱を必要数準備し、工事番号
スタンプを押印する



②段ボール箱を組み立てる



③製品3点を箱詰め、セロテープで封をする
(1ロット分を続けて作業)



④収納用段ボール箱を準備し、組み立てる



⑤収納箱に製品を収容する



⑥収納箱の隙間に緩衝材を詰め、テープ
で封をする



⑦PPバンドを締め付ける



⑧出荷ラベルを記入し、収納箱に貼り付
ける

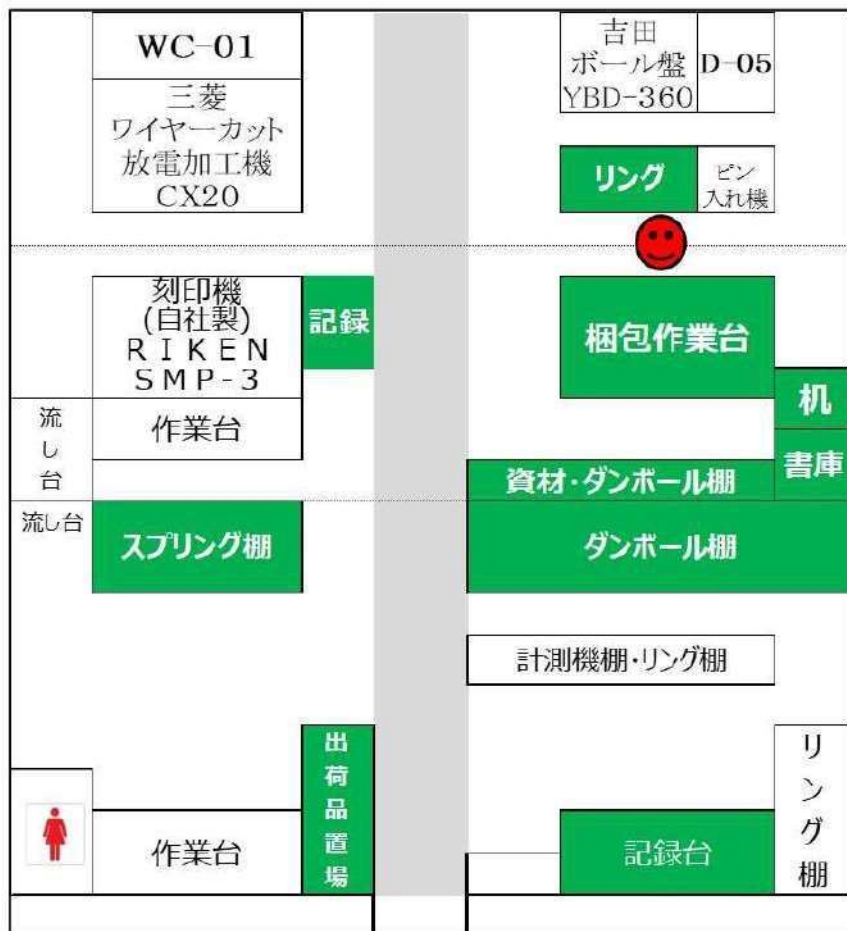


⑨台車で収納箱を出荷場所へ運ぶ

【工程レイアウト変更】

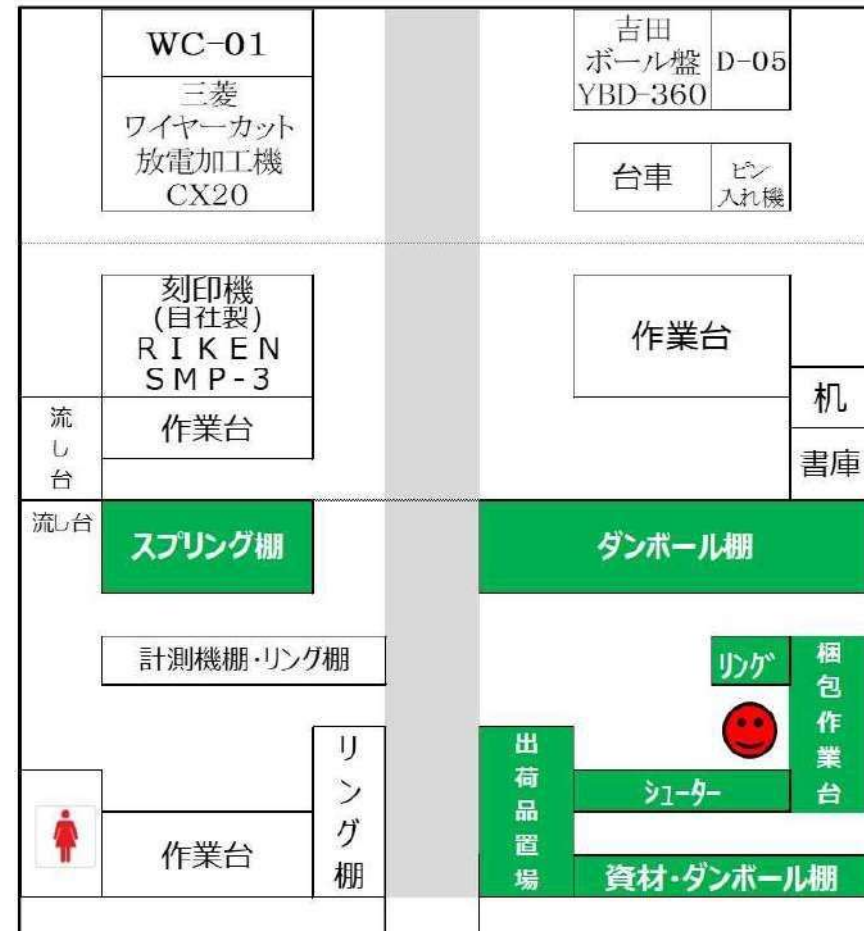
Before

問題点：梱包作業台周辺に構成品が保管されているが、保管場所が離れており歩行ロス発生



After

改善ポイント：梱包工程の構成品を新工程に極力集中させ、歩行ロスを低減



【一個流しができる工程に変更】

Before

問題点：

ダンゴ作業を実施してるため中間品を仮置きするスペース確保で巨大作業台使用と移動のムダが発生



After

改善ポイント：

一個流しで構成品を手元化できるように新規作業台と完成箱シューター製作



【フック員数管理改善】

Before

問題点：
フックを事前梱包し、専用ケースに収容しているが
まとめて入れており、使用前に数量確認が必要



After

改善ポイント：
50個入りの専用ケースに変更することにより、一目で
数量確認が可能



【改善後工程】



① 収納用段ボール箱を組み立てる



② 製品3点を箱詰め



③ 工事番号スタンプを押印する



④ セロテープで封をする（自動カッター）



⑤ 一箱ずつ完成させ収納箱へ収容する



⑥ 指定収容数でふたを閉じる（シューター設置）



⑦ PPバンドを締め付ける



⑧ 出荷ラベルを記入し、収納箱に貼り付ける



⑨ 台車で収納箱を出荷場所へ運ぶ

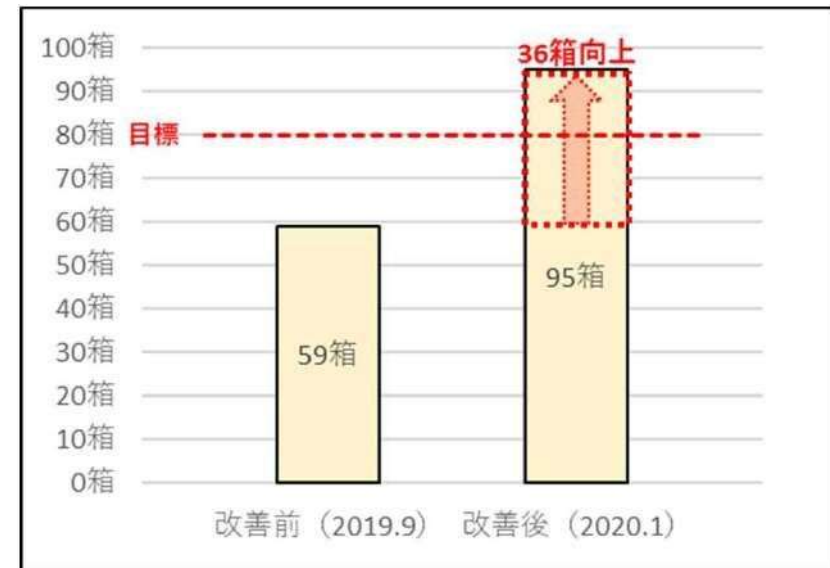
【改善後効果】

【サイクルタイム/箱】



**23秒短縮
(▲38%)**

【出来高/時間】



**36箱向上
(161%)**

＜効果金額＞

$23\text{秒/箱} \times 1900\text{箱/月} \times 12\text{ヶ月} \times @3000\text{円/時} = 437\text{千円/年}$

AI・IoT導入の不安を専門人材が伴走型で一緒に解決いたします。

ものづくり産業AI・IoT導入支援事業

専門人材を活用し、AI・IoT等の技術を導入するにあたっての「現状分析」や「導入計画策定」の支援、導入後の社内人材育成支援といった、導入から活用・定着までの一連の過程を伴走型で支援し、県内中小企業におけるAI・IoT技術の導入促進を支援します。製造現場で、お困りごとを抱えた企業の皆様からのご相談を、随時受け付けています。

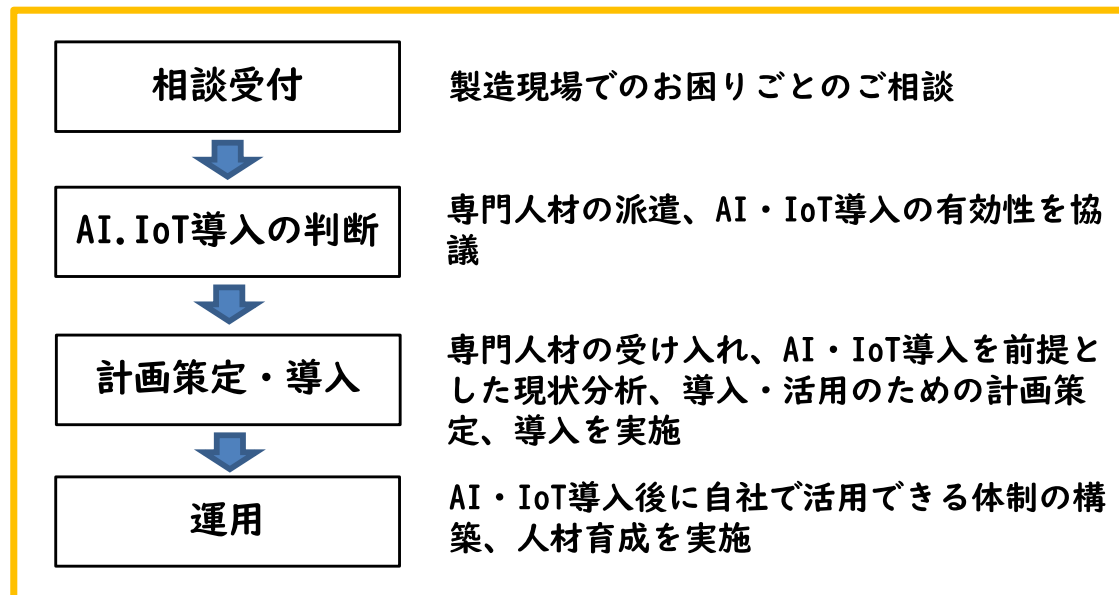
対象

- 県内の中小企業・小規模事業者等
- AI・IoTを活用し生産性向上を目指す企業

支援内容

- 専門人材を派遣し、下記の支援を実施
 - AI・IoT導入を前提とした
 - ・現状分析 ・導入・活用のための計画策定
 - ・導入までの伴走支援 ・自社運用のための人材育成

ご利用の流れ



支援について

- 専門人材の派遣は**無料**です。
- 半年・1年程度の長期間、専門人材が**伴走型**で支援を実施します。

※注意事項

導入にかかる機材購入等の経費は全て企業の負担となります。

お問合せ

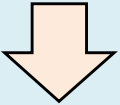
佐賀県産業イノベーションセンター
担当部署 / ものづくり振興課
TEL : 0952-34-4415 FAX : 0952-34-4412

ものづくり産業AI・IoT導入支援事業

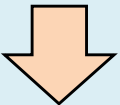
工程改善事例

AI・IoT導入による工程改善事例（A社様）

相 談



支 援



結 果

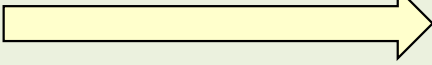
ネジの製造個数を把握するためにロット製造終了後に重量測定を実施しているが、効率が悪く、誤差も発生しているので改善したい。

製造個数をリアルタイムでカウントすることを提案。転造盤の稼働状況を確認し、生産個数カウント方法やカウントセンサーの選定、取付位置、取付方法のアドバイスを実施。

リアルタイムで正確なネジの個数管理が可能となった。
ロット製造終了後の重量測定が不要となり、業務の効率化が図られた。

支援前

製造開始



ロット製造
終了



製品
重量測定



次工程へ

支援後

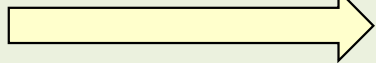
製造開始



製造数
自動カウント



ロット製造
終了



次工程へ

生産個数可視化により省力化・効率化を実現！



ネジの製造装置



2点タッチセンサー



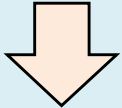
リアルタイムで製造
状況が表示される

制御版

AI・IoT導入による工程改善事例（B社様）

相 談

無人で稼働している工作機械の稼働状況を把握したい(特に異常時)。



支 援

装置の積層信号灯の状況を光センサーで感知し、その情報をPC、タブレット、スマートウォッチに送信することを提案。システム構築、機器の選定、取付方法のアドバイスを実施。



結 果

PC、タブレット、スマートウォッチで設備稼働状況を確認できるようになった。
異常時にメールが自動通知されることで速やかな対応が可能となった。

支援前

自動運転中



定期的な
現場確認



目視で異常
発見



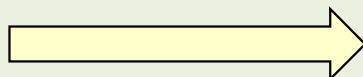
段取り替え



次加工へ

支援後

自動運転中



異常通知

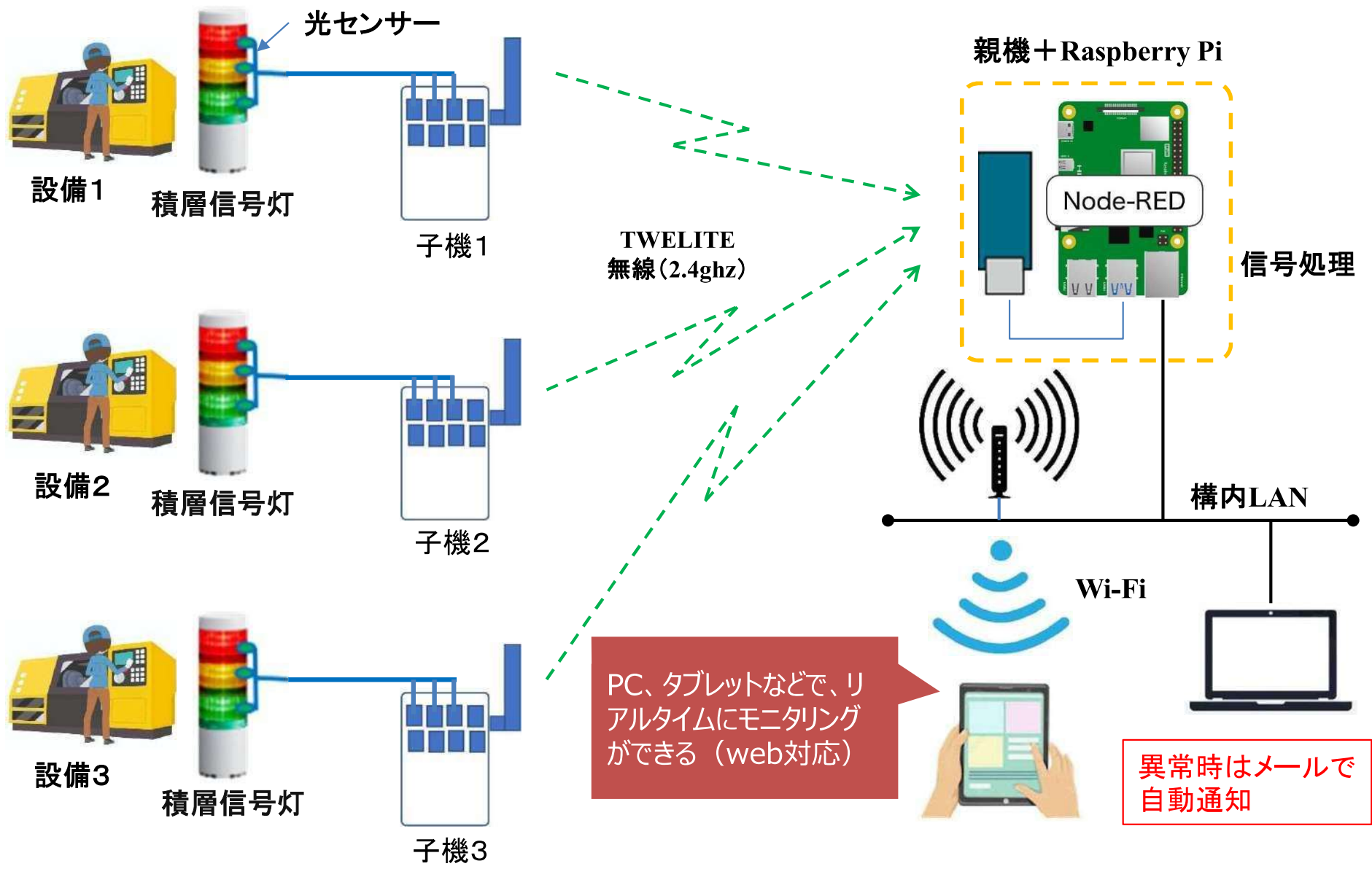


段取り替え



次加工へ

B社様における設備稼働の見える化 概要

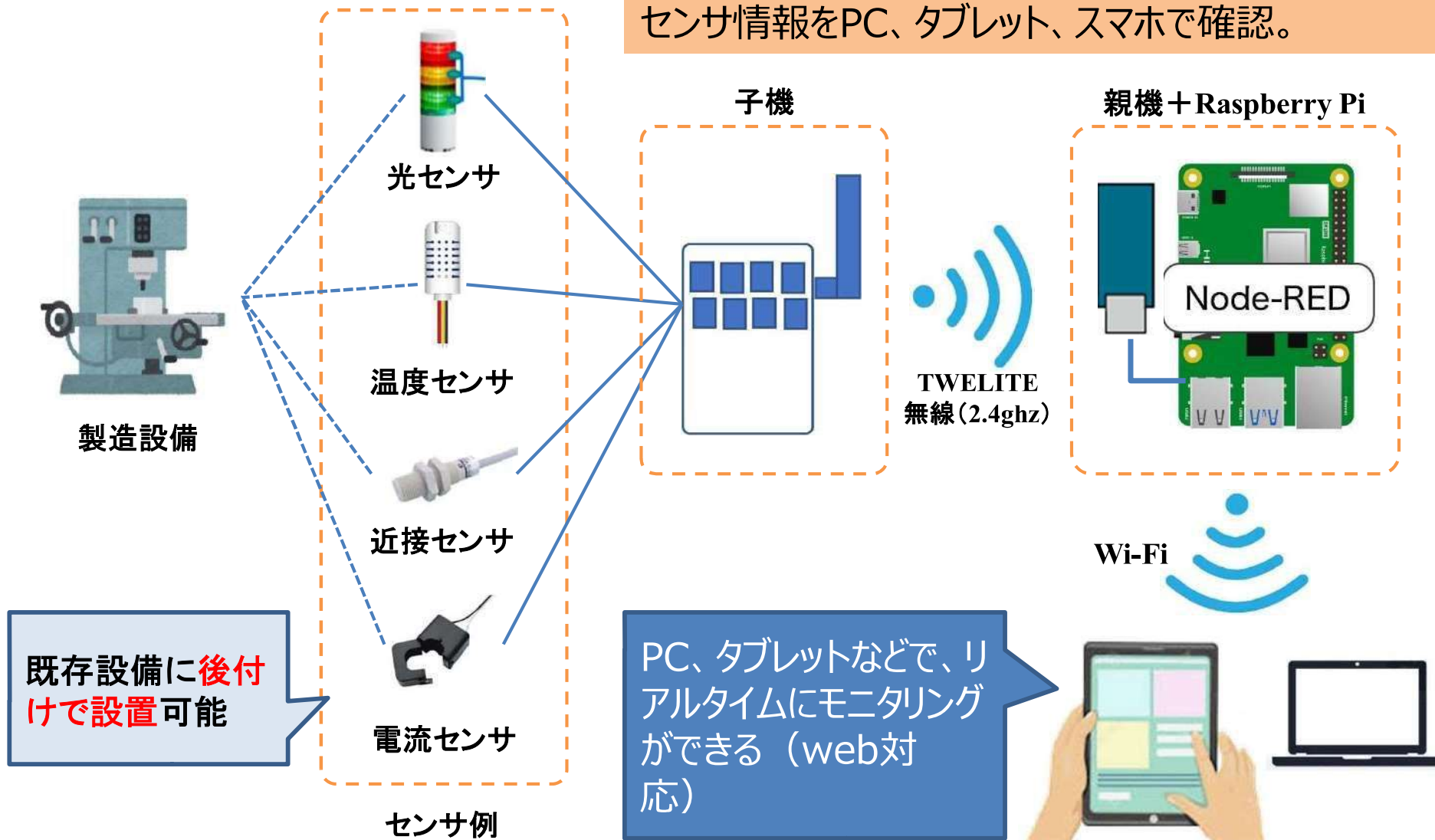


設備稼働の見える化 実証デモ機『凌風丸』のご紹介

「凌風丸」とは・・・当センターで作製した、各種センサに対応したIoT実践キット(デモ機)です

● キットの構成

PC、タブレット、スマートフォンで遠隔操作・監視。各種センサ情報をPC、タブレット、スマホで確認。



IoT実践キット「凌風丸」



無料貸し出し可能 ご興味のある方はお問い合わせください

凌風丸を導入するメリット

IoT実践キット「**凌風丸**」を活用することにより、
あらゆるデータを**見える化**することができます！



見える化し、正常/異常が一目で判断できる状態

管理できている状態へ

- ① 機械の改造は不要、**無改造で設置可能**
- ② 無線式で、通信の**配線工事は不要**
- ③ 導入することで、**直ぐに効果が確認可能**